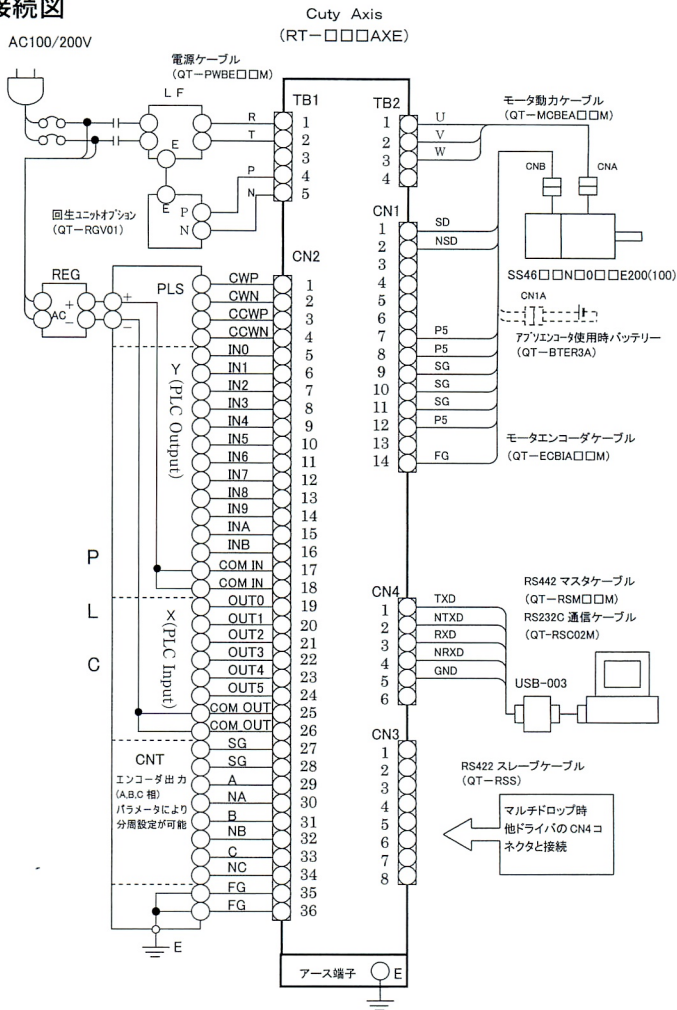
接続

前面配置

電源投入シーケンス

名称	説明	最小(ms)	最大(ms)
T1	電源投入してからINP/FINがONするまでの時間	1000	1500 ※
T2	SVON/EMCを投入してからRDY信号が出力されるまでの時間	40	100
T3	SVON/EMCがOFFしてからRDYがOFFするまでの時間	20	100
T4	電源を投入してからSVONを受け付けるまでの時間	1000	1500 ※

電源投入しますと、T1秒後にINP/FIN信号が出力されますので、サーボに電源が投入されたことは、この信号で判断してください。SVONを受け付けるまでの時間は電源投入からT4秒後です。それ以前にSVONを入力しても無視される場合がありますのでご注意ください。SVON入力信号を受け付けてからT2秒後にRDY信号が出力され、モータが駆動指令を受け付けることが可能な状態となります。モータが通電状態になりサーボロックが掛かりますので、ブレーキ開閉動作はRDY信号を利用すると便利です。
※AC200V電源の場合です。AC100Vの場合は取扱説明書を参照願います。

接続図

制御入力

■制御入力選択一覧

選択機能	コード	内容
SVON	01	サーボ ON
PJOG	02	正転 JOG
NJOG	03	逆転 JOG
ARST	04	アラームリセット
STR	05	スタート
ZSTR	06	原点スタート
DEC	07	原点減速
HOLD	08	ホールド
P0_IN	09	ポイント番号入力
P1_IN	0A	
P2_IN	0B	
P3_IN	30	
P4_IN	31	
P5_IN	32	
P6_IN	33	
P7_IN	34	
TDIN	0C	ティーチング
EMC	11	非常停止(DB)
POT	12	正転 OT
NOT	13	逆転 OT

選択機能	コード	内容
SBK	18	シングルブロック
EXIN	1C	入力分岐
EMCE	20	非常停止(制御制動)
EMCF	21	非常停止(サーボフリー)
EXIN2	23	入力分岐 2
EXIN3	24	入力分岐 3
STRP	25	スタート(ワンショット入力)
ZSTRP	26	原点スタート(ワンショット入力)
ERST	27	偏差クリア
MFIN	28	M 完了
SENS	29	センサ位置決め
STP	2A	停止
RSEL	38	分解能選択
TSEL0	39	トルク制限値選択入力
TSEL1	3A	
TSEL2	3B	
TSEL3	3C	
TSEL4	3D	
VDIR	2E	回転方向選択入力(速度制御モード時)
−	その他	非割付

選択したい機能のコードを上表から選び、パラメータ50、51、52の割当てしたい入力端子に設定します。

拡張入力設定表

	BIT31-24	BIT23-16	BIT15-8	BIT7-0
パラメータ50	IN3	IN2	IN1	IN0
パラメータ51	IN7	IN6	IN5	IN4
パラメータ52	INB	INA	IN9	IN8

制御出力

■制御出力選択一覧

選択機能	コード	内容
RDY	01	サーボレディ
INP	02	インポジション
ALM	03	アラーム
PRG	11	プログラム実行中
FIN	12	完了
VCMP	1A	速度一致
VZR	1B	零速度
TFIN	1C	トルク完了
FIN+TFIN	1D	完了＋トルク完了
M0	30	M 出力
M1	31	
M2	32	
TLMT	38	トルクリミット
SLMT	39	速度リミット
POTOUT	3A	正転駆動禁止中
NOTOUT	3B	逆転駆動禁止中
ZFIN	3C	原点完了
ZERO	3D	原点位置出力

選択機能	コード	内容
P0_OUT	04	現在ポイント出力
P1_OUT	05	
P2_OUT	06	
P3_OUT	20	
P4_OUT	21	
P5_OUT	22	
P6_OUT	23	
P7_OUT	24	
P0_FIN	14	ポイント完了出力
P1_FIN	15	
P2_FIN	16	
P3_FIN	28	
P4_FIN	29	
P5_FIN	2A	
P6_FIN	2B	
P7_FIN	2C	
ZPLS	3E	Z 相信号出力
−	その他	非割付

選択したい機能のコードを上表から選び、パラメータ 53、54 の割当てしたい出力端子に設定します。

拡張出力設定表

	BIT31-24	BIT23-16	BIT15-8	BIT7-0
パラメータ53	OUT3	OUT2	OUT1	OUT0
パラメータ 54	−	−	OUT5	OUT4

パラメータNo.50、51、52、53、54は32bitのHEXデータとし、8bitづつに区切って各入力の機能を設定します。
機能が設定された場合、該当端子は設定された機能に割り当てられます。
複数の入力端子に同じ機能が割り当てられた場合、どちらか一方の入力があればその機能が実行されます
パラメータ54の"−"には"00"を入れて下さい。
代表的な機能のみを掲載しています。詳細は取扱説明書を参照願います。